第34回特別展

なにわのナチュラリスト

ナチュラリストって、どんなひと？

動物、昆虫、植物、岩石、鉱物、化石などの自然を愛好し、研究する人のことです。

自然が好きな人なら、だれでも「ナチュラリスト」になれます。今はまだ「好き」の度合いが高くなくても、大丈夫。きっと、自然の達人になれるでしょう。

大阪では昔からアマチュアが自然を調べてきました。

江戸時代には、鉱物や化石、貝の収集家の木村蒹葭堂（きむらけんかどう）、植物の押し葉をたくさんつくった畔田翠山（くろだすいざん）が活躍しました。そんな昔の標本が今も残っているなんて、すごいですね。

20世紀になってからも、たくさんのアマチュアが、大阪の周りの自然を調べました。ふつうのサラリーマンや、学校の先生、郵便局長さんなど、いろんな人が、自然を大好きになって調査や勉強、標本集めをしました。ナチュラリストは「町人学者」とよべるような人たちです。ちょっと変わった人も少なくはなく、そのおかげで家族が大変な目にあってしまったこともあったとか。

いろいろなナチュラリストのこと、ナチュラリストがどんなふうに自然のことを明らかにしてきたのか、みなさんにご紹介します。

５５年前に大阪に自然史博物館の前身自然科学博物館ができました。

ナチュラリストは博物館といっしょに大阪の自然を調べるようになりました。博物館も、ナチュラリストのおかげで大きくなることができました。

そして、自然史博物館と一緒に自然をたのしみ、学ぶ人たちの会、自然史博物館友の会ができました。

友の会ができて、今年で50年になります。

大阪には自然がない？いいえ、そんなことはありません。

公園や河川敷、海辺や野山にでかければ、まだまだ自然に親しめます。自然史博物館友の会や博物館と一緒に、身近で意外な自然に親しんでみませんか？そうすれば、あなたも「ナチュラリスト」の仲間入りです。

関連イベントもいっぱい！

ワークショップにおいでよ！ のぞいてみよう！ミクロの世界

いろいろな顕微鏡（けんびきょう）をのぞいてみませんか？

期間中の土日祝日は、お子さまが参加できるワークショップを開催します。いろいろな顕微鏡で、ミクロの世界にちょうせんしましょう！

毎週土日祝日開催

対象年齢　小学校低学年以上

ナチュラリストのお宝拝見　展示　7月23日(土)～9月4日(日)

現役のナチュラリスト自慢の宝物が大集合

市民の皆さんから募集した生物、化石、鉱物などの実物標本や用具類など、現役のナチュラリストの宝物を紹介します。お宝にまつわるエピソードや専門家の解説も楽しめます。

7月17日(日) 午後1時～ ナチュラリストお宝拝見 ▶ 専門家とともに「お宝」を紹介。はたしてどんな「お宝」が見つかるのでしょうか？

自然史オープンセミナー　なにわのナチュラリスト

7月23日（土）PM3:00～6:00	昆虫研究者の系譜と未来 金沢至学芸員 江戸時代なにわの自然科学 嘉数次人学芸員（大阪市立科学館）
8月6日　（土）PM1:00～4:00	化石を研究したナチュラリスト 石井久夫学芸員、塚腰実学芸員
8月21日（日）PM1:00～4:00	自然史オープンセミナー スペシャル ナチュラリスト　日浦勇さんの世界

参加無料（入館料別）　申込みの必要はありません。　会場　自然史博物館講堂

大阪市立自然史博物館

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1番23号
TEL.06-6697-6221 FAX.06-6697-6225

地下鉄御堂筋線「長居駅」3号出口　東へ約800m
JR阪和線「長居駅」東出口　東へ約1km
近鉄南大阪線「矢田駅」　西へ約1.8km

ホームページ　http://www.mus-nh.city.osaka.jp/